

公表：令和3年1月13日

事業所名：発達支援事業所 子☆らば

| | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|---|----|-----------|-----|---|---|
| 環境・体制整備 | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 7 | | | | |
| | ② 職員の配置数は適切であるか | 6 | 1 | | | |
| | ③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 6 | 1 | | 職員を増やしたり、子どもの特性に合わせて適宜調整している／予定を絵や写真、カード等で提示している／ | 新規の利用児童はまだ空間に慣れていないことも多い。保護者との話し合いの上で無理強いをせず、段階的に慣れていってもらう対応を心がけていく。 |
| | ④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 6 | 1 | | 毎朝掃除をし、1組ごとの支援が終わる毎に使用した用具類の消毒を実施／ | 一般的な戸建てを使用しているため、身体を使った遊び等はできる範囲で実施している。また、幼児は成長も早いことから、必要に応じて屋外に出るなどの対策をとるようにしている。 |
| 業務改善 | ⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 7 | | | 毎日の朝・夕のミーティングと毎月の職員会議において実施／ | |
| | ⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 7 | | | 保護者の意向に沿えるよう努めている／ | |
| | ⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 7 | | | ホームページと紙面等で公表している／ | |
| | ⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 3 | 3 | 1 | | 第三者機関による評価は実施していないが、職員や保護者との会話の中で、業務の改善につなげるようにしている。 |
| | ⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 7 | | | 年2回程度、支援を休業し、職員研修にあてている／ | |
| 適切な支援の提供 | ⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 7 | | | 契約後、支援計画を作成する際に実施しているほか、各種発達検査等のツールを用いて作成している／ | |
| | ⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 7 | | | | |
| | ⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 7 | | | 具体的な遊びや運動・療法などを設定している／ | |
| | ⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 7 | | | 計画に基づいたプログラムを作成し実施している／ | |
| | ⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 7 | | | 担当者同士で話し合っ実施している／ | |
| | ⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 7 | | | お子さんの成長や状況、保護者や関係機関からの情報に合わせて工夫している／ | |
| | ⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | 1 | 2 | 3 | 小集団は一部実施しているものの、個人情報や感染症対策のことも考慮して個別がほとんど／ | 現状としてスケジュールの内容や物理的な空間の面積から、小集団の頻繁な実施は難しいが、2名程度であれば過去に実施したこともあるので、必要があれば実施できる体制は取っている。 |
| | ⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 6 | 1 | | 毎朝、必ず打合せを実施している／ | 午後からの勤務の時には確認できないこともあるので、個別による連絡を心がけている。 |

| | | | | | | | | |
|--------------------------|---|---|---|---|---|---------------------------|---|------------------|
| | ⑮ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 7 | | | 毎夕、カンファレンスを実施している／ | | |
| | ⑯ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 7 | | | 支援の記録は全てとっており、次の支援に繋げている／ | | |
| | ⑰ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 6 | 1 | | 必ず半年以内に実施している／ | | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑱ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 4 | 2 | 1 | | 基本的に担当者会議は管理者が窓口になっているが、日々担当から情報を聞き取り、呼びかけに応じて実施している。 | |
| | ⑳ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 6 | 1 | | | | |
| | ㉑ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | | | | | | |
| | ㉒ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | | | | | | |
| | ㉓ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 7 | | | | 引き継ぎを行っている／ | |
| | ㉔ | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 7 | | | | 引き継ぎを行っている／ | |
| | ㉕ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | 2 | | | 必要に応じて実施している／ | |
| | ㉖ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 1 | 1 | 5 | | | 現状では特に実施する予定はない。 |

| | | | | | | | |
|------------|----|---|---|---|---|--|---|
| | ②⑨ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | 3 | 4 | | 自立支援協議会は開催されるごとに参加するようにしている。 | 現状として特定の職員が参加することが多いため、できるだけ色々な職員に参加してもらうように調整したい。 |
| | ③⑩ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 7 | | | | |
| | ③⑪ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 7 | | | 保護者支援講座としてペアレントトレーニングを実施している／ | |
| 保護者への説明責任等 | ③⑫ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 7 | | | 契約時におこなっていて、変更時にも伝えている／ | |
| | ③⑬ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 7 | | | 保護者から同意を得ている／ | |
| | ③⑭ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 6 | 1 | | | 本児が傍にいることで話しにくい内容が多いため、十分な会話ができないこともある。今後はzoomなどを活用してオンラインによる支援や面談期間設けるようにしていきたい。 |
| | ③⑮ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 5 | 1 | 1 | 保護者同士の交流を設定している／ | |
| | ③⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6 | 1 | | | |
| | ③⑰ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 5 | 2 | | 年間行事予定表は毎年発行。その他の行事も適宜案内を発行している。 | |
| | ③⑱ | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 7 | | | | |
| | ③⑲ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 7 | | | 実物や写真・絵カード等を活用している／ | |
| 非常時等の対応 | ④① | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 3 | 3 | 講座やワークショップを主催し、SNS等を通じて地域の方にも参加を呼び掛けている／ | 今のご時世では難しい状況なのかと思います |
| | ④② | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 7 | | | | |
| | ④③ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 7 | | | 定期的な避難訓練を実施している／ | |
| | ④④ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか | 3 | 4 | | アセスメントシートにて保護者に記載してもらっている／ | 個別担当の性格上、担当外の児童については情報の共有が不足している部分もあるので、周知を徹底するように注意していきたい。 |

| | | | | | | |
|----|---|---|---|---|--|--|
| ④④ | 食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか | 3 | 4 | | アセスメントシートにて保護者に記載してもらっている／ | 縦割り担当の性格上、担当外の児童については情報の共有が不足している部分もあるので、周知を徹底するように注意していきたい。 |
| ④⑤ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | 2 | 1 | 日誌の備考欄に記入。カンファレンスで共有／ | ヒヤリハットや事故について、その時々で周知することはあるが、定期的に振り返る機会は少ないので、設定するようにしたい。 |
| ④⑥ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 7 | | | 年間行事に組み込んで実施／ | |
| ④⑦ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 5 | 2 | | 契約時に身体拘束の適正化について説明している／員研修等で対応を確認し、保護者に契約時などで説明。了承を得ている／ | |

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。